

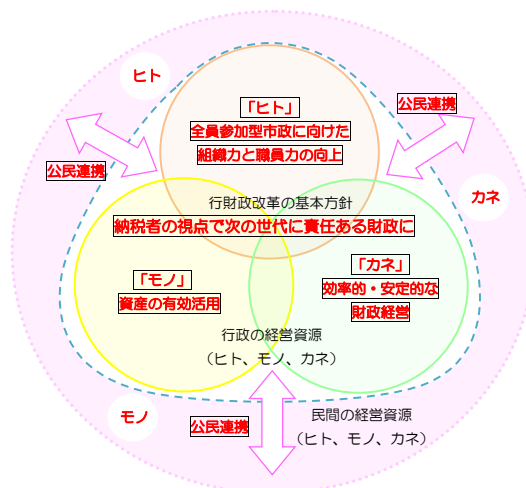
議 題 ・ 課 題 等 提 案

目次	頁
1. 公共施設マネジメントの推進について・・・・・・・・・・・・・・・・	1 ～ 4
2. 桑名市総合計画進捗管理と事務事業評価の連携について・・・・・・	5 ～ 6

# 1. 公共施設マネジメントの推進について

## 1) 位置付け

今年度からスタートした新行政改革大綱（平成 27～31 年度）の「資産の有効活用(モノ)」の中で、公共施設マネジメント、公共施設等マネジメントを位置付けています。



### 【目指すべき姿】

市が保有する資産を、将来にわたり、有効に管理・運営する仕組みになっています。

### 【取り組み内容】

本市が保有する資産について、活用方法や管理運営形態の見直しを行いながら、適切にマネジメントできる仕組みを構築します。

#### ◆公共施設マネジメント（建築物、いわゆる「ハコモノ」）

- すべての公共施設について、情報の一元化と共有化を進めます。
- 統廃合や機能転換、多機能化（複合化）等を図り、公共施設全体の総量を削減します。（量の見直し）
- 保有施設は、保全・長寿命化、修繕・維持管理費用等のコストを縮減します。（質の見直し）

#### ◆公共施設等マネジメント（公共施設＋インフラ系、プラント系など）

- 全ての公共施設等に関する情報を総合的かつ計画的に管理できる全庁的な組織体制を構築します。
- 公共施設等の維持管理に関する財政負担の軽減や平準化、公共施設等の最適な配置を実現します。

### 【公民連携の取り組み】

- 統廃合・多機能化など今後の管理方法について、民間の技術やノウハウ、資金等を積極的に活用します。
- 指定管理者制度やPFIなど各種公民連携手法の効果的な運用に取り組みます。  
※ 「指定管理者制度のモニタリングに関する基本方針（政策経営課、平成 27 年 3 月改訂）」の中で、「今後の指定管理者制度の導入・継続を含め、今後の施設の管理運営方法をゼロベースで検討し、管理運営方法の方向性を検討すること。」となっています。既に導入済、また今後導入予定の施設について、今後の公共施設マネジメントの取り組みと十分整合を図って下さい。

## 2) 桑名市公共施設等総合管理計画について

- 総務省より、各地方公共団体へ速やかに公共施設等の総合かつ計画的な管理を推進するための計画（公共施設等総合管理計画）策定要請を受けました。（H26 年4月22日）
- 昨年度は、8月に公表しました「桑名市公共施設マネジメント白書」【公共建築物（ハコモノ）を対象】をベースに、道路、橋梁等インフラ等を含む、すべての公共施設等を対象にした「桑名市公共施設等総合管理計画（平成26年度版）」の策定に取り組んできました。
- 今後は、本計画の内容について、庁内検討組織（桑名市公共施設・資産マネジメント推進本部）を中心に検討を行い、全庁的な取り組みとして推進しながら、議会への報告を経て、8月頃に公表を行う予定です。
- その後、「市民意識調査」「市長とどこでもトーク」「市民向けシンポジウム」などにより、市民に対し、計画の周知や質問、意見等の聞き取りを行い、計画へ反映していきます。

### 平成27年度スケジュール

時期	作業項目	内容
4月～7月	公共施設等総合管理計画【H26】の公表	5月 庁内検討組織の設立 ⇒公共施設等総合管理計画【H26】の検討 議会への報告を経て、桑名市HP・広報等で公表
8月～	市民意識調査（アンケート）	市民3000名対象 ・「公共施設等総合管理計画【H26】」の周知 ・公共施設の利用状況の把握 など ⇒アンケート結果を分析し、計画へ反映
	市民との意見交換（市長とどこでもトーク）	・市民意識調査での参加希望者を対象に市民WS ・市内4地区程度で、市民WS（地区別） テーマ「公共施設再配置による新たなまちづくり」
2月	市民向けシンポジウム	学識経験者による講演、パネルディスカッション
3月	公共施設等総合管理計画の更新（平成27年度版）	

### 全体スケジュール

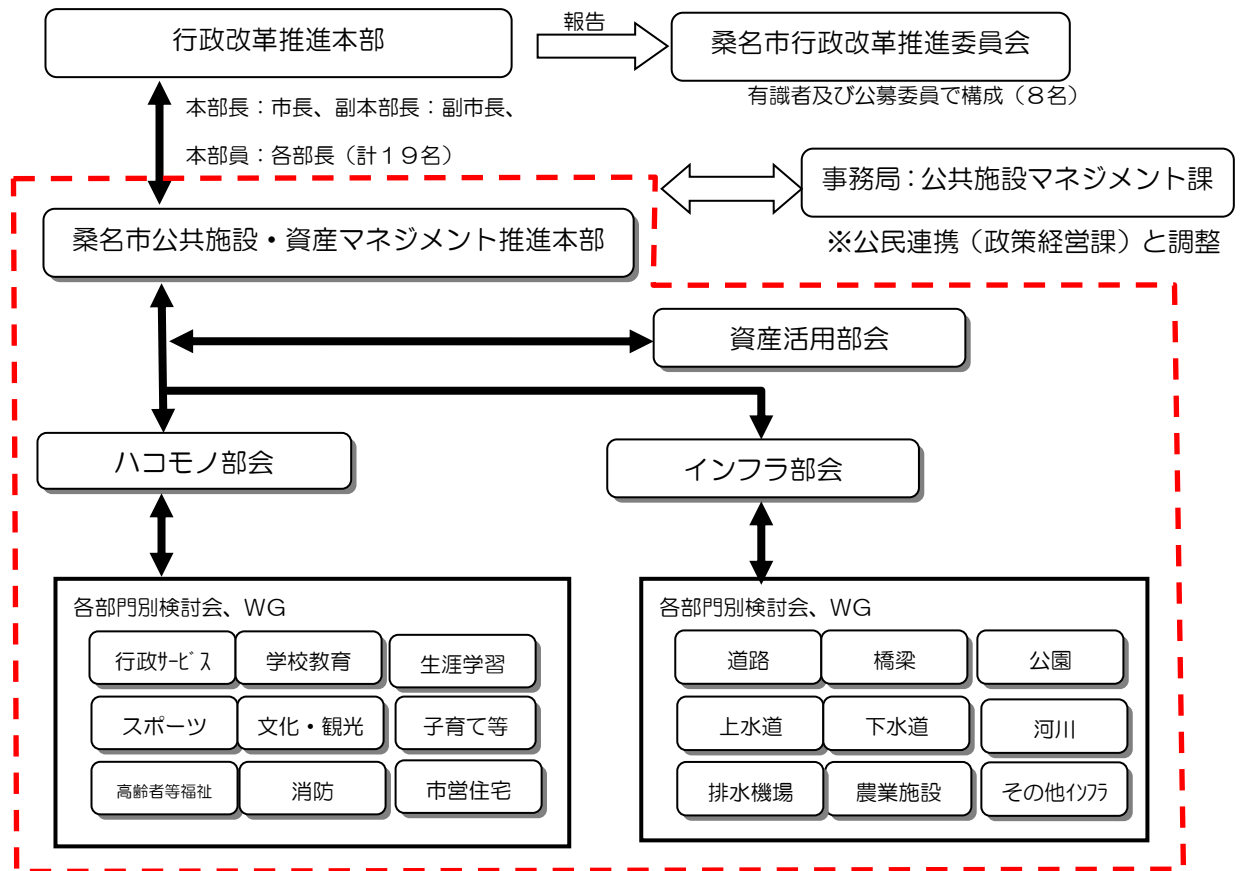
公共施設白書	桑名市公共施設マネジメント白書（H25策定）				
基本方針	桑名市公共施設等総合管理計画				
実施計画（10年間） アソシエーション	H28～37 第1次プラン	H38～47 第2次プラン	H48～57 第3次プラン	H58～67 第4次プラン	H68～76 第5次プラン

### 3) 庁内検討組織「桑名市公共施設・資産マネジメント推進本部」について

- 公共施設マネジメントは全庁的・総合的な取り組みが必要となるため、全庁で危機意識や問題意識を共有し、トップダウンによる推進力を発揮できる全庁で横断的な内部組織が必要となります。
- そこで、行政改革推進本部（新行政改革大綱で位置づけ）の下に、部長級で構成する「桑名市公共施設・資産マネジメント推進本部（以下、「本部」という。）」、さらにその下に課長級で構成する「ハコモノ部会」、「インフラ部会」を設置します。
- 当面は、8月の桑名市公共施設等総合管理計画の公表に向け、本部、ハコモノ部会、インフラ部会を中心に、桑名市公共施設等総合管理計画（平成26年度版）の検討を進めていきます。
- 昨年度まで未利用資産（土地、建物）の処分や有効活用について検討を進めてきた「桑名市市有財産利活用検討委員会」を廃止し、公共施設マネジメントと一体的、横断的に検討を進めるため、本部の下に併せて「資産活用部会」を設置します。
- なお、総合管理計画の公表以降は、平成29年度以降の実施計画の策定に向け、ハコモノ部会の下に、行政サービスや学校教育、市営住宅など各部門別検討会、インフラ部会の下に、道路、公園、上下水道など各部門別検討会を順次設置していきます。（必要に応じて、係長級で構成するWGも設置）
- 既に設置、または今後設置予定の検討会（地区市民センター、消防庁舎、市営住宅など）については、この中で位置付けていくよう、調整していきます。

組織名	位置付け	役割
推進本部	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆ 各部会別検討結果の横串</li> <li>◆ 総合管理計画策定・推進（全体）</li> </ul>	公共施設マネジメント課 ・ 庁内総合調整（横串） ・ 総合管理計画・実施計画の進捗管理 ・ 市民等への総括説明 ・ 外部有識者会議への報告・意見聴取
各部会	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆ 各部門別検討結果の横串</li> <li>◆ 総合管理計画策定・推進（部門別）</li> </ul>	
各部門別 検討会・WG	ハコモノ、インフラ部会 <ul style="list-style-type: none"> <li>◆ 各部門別でのあり方（再配置、保全等）検討</li> <li>◆ 総合管理計画に基づき各部門別実施計画と取り組み</li> </ul>	各部門別担当課 ・ 各施設別事業（サービス）の最適化・代替手段の検討 ・ 市民等へ施設再編の説明、例規改正

●推進本部、各委員会、各部門別検討会の位置づけ



●本部の構成メンバー

本部長	副市長
本部員	市長公室長、総務部長、市民安全部長、経済環境部長、保健福祉部長、都市整備部長、教育長、教育部長、上下水道事業管理者、消防長、多度町総合支所長、長島町総合支所長

●各委員会の構成メンバー

ハコモノ部会	部会長	市長公室長
	部会員	教育総務課長、生涯学習課長、建築住宅課長、福祉総務課長、地域介護課長、子ども家庭課長、スポーツ振興課長、消防本部総務課長、大山田地区市民センター所長、政策経営課長
インフラ部会	部会長	都市整備部長
	部会員	都市整備課長、土木課長、農林水産課長、工務課長、施設課長、企画総務課長
資産活用部会	部会長	市長公室長
	部会員	政策経営課長、財政課長、都市整備課長、建築開発課長、用地監理課長、多度地域振興課長、長島地域振興課長

## 2. 桑名市総合計画進捗管理と事務事業評価の連携について

### 1) 現 状

桑名市総合計画（平成27年度～）は、まちづくりの基本となる最も重要な計画として位置づけられている。その総合計画のビジョンの1つとして、行政改革大綱「納税者の視点で次の世代に責任ある財政に」を掲げており、さらなる行財政改革に取り組み、時代に即した合理的かつ効率的な行財政運営が求められている。

また、桑名市行政改革推進委員会から、

- ① 行政改革大綱や総合計画の進捗管理と市民意識を判断するための物差しを統一することが必要で、これらと市民満足度調査の連携を十分図ってほしい。
- ② 計画を策定して終わりではなく、その後も「全員参加型」で計画の進捗管理を続けてほしい。

などのご意見もいただいている。

### 2) 課題と今後の目的

- 予算編成や総合計画進捗管理の活用が不十分
  - 評価表記入が目的となっていて、職員の負担感が増している（活用されないことが原因）
  - 施策評価、外部評価の実践
- 事業単位レベルの評価だけでは大局的な視点での予算シフトにつながりにくい  
→事業単位レベルは、それぞれの必要性により成立し「どれも必要」から順位がつきにくい

活用を前提とした行政評価の再構築  
※活用できない項目はすべて見直し

#### 【これからの行政評価制度の目的】

- (1) 総合計画の進捗管理（基本計画・基本事業成果指標設定）

※基本計画・基本事業を推進するために、外部有識者の意見を反映する仕組みづくり  
（二次予算）

- (2) 当初予算算定参考資料に活用

※限られた財源でメリハリのある予算を編成し、総合計画を効率的に実行する  
（二次予算）

桑名市総合計画より

行財政改革とあわせて取り組む総合計画

総合計画のまちづくりと行財政改革が相互に連携を図りつつ、まちづくりの方向性を統一しながら、次世代に責任を持って引き継げるような市政を目指す

### 3) 今 後

#### 政策的事業（二次予算）の編成サイクル

